



# 学校だより

学校教育目標

元気な子 (心と体すくすく)

進んで学ぶ子 (学びわくわく)

豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和6年5月1日

第520号

児童数 570名

温かな心を育む

校長 岩澤 奈々子



校庭の木々の若葉が美しい季節となりました。勉強をするにも、運動をするにも、とても適した季節です。4月に入学した1年生、進級した2年生から6年生も、新しいクラス、新しい友達、新しい先生に少しずつ慣れ、一生懸命に学校生活を送っています。

特に1年生は、大きなランドセルを背負って登校し、授業が始まるまでの準備を頑張っ

ています。その陰には、6年生の優しいサポートがあります。さらに、掃除の時間も6年生が1年生の教室を一緒に掃除をしてくれてい

ます。最高学年として様々な場面で活躍している6年生に感謝しています。  
4月17日には、「ようこそ1年生集会」が、児童運営委員による進行のもと行われました。児童運営委員として今年度初めての活動となりましたが、それぞれの役割を果たし大変立派な姿を全校児童の手本として見せてくれました。また、2年生は歓迎の呼びかけをしたり、プレゼントの朝顔の種を渡したりと素敵なお兄さんお姉さんぶりを発揮していました。そのお返しとして1年生も「よろしくね」の気持ちを込めた呼びかけを、元気いっぱい披露してくれました。そして、これも今年度初めて全校児童による校歌を体育館全体に響き渡る声で歌い、集会を締めくくりました。児童が主体となる行事のスタートにふさわしい、素晴らしい会となりました。先月の学校だよりでお知らせした通り、「自他の良さを認め、互いに高め合う学校」を目指す学校像に据えて教育活動を進めています。このような、児童同士が関わり合う活動、児童の主体的な活動を意図的、積極的に取り入れながら児童一人一人の活躍の機会を学習等でも増やし、目指す学校像を具現化してまいります。

学校で学んだことが、生活の中で生かされてこそ、子供たちが生きていく上での力に繋がります。特に、自他の良さを認め合うなど、気持ちや心に関わることは、学校生活の中だけでは培われていきません。ご家庭や子供たちを取り巻く地域全体で、引き続き温かな心で子供たちを育てていただけると幸いです。

## 個人面談のご協力ありがとうございました。

年度のスタートのあたり、児童の理解を円滑に進めるため、直接保護者の方々と担任が面談させていただきました。ご多用のところご協力いただきありがとうございました。これからの指導に役立ててまいります。今後もしご心配なことがありましたら気兼ねなくお知らせください。